

福生市環境基本計画 中期実施計画

私たちが変わり、私たちが変える エコシティふっさ

平成23年3月

福生市

はじめに



環境問題は、多様な発生源の公害への対応や自然環境の保全など、様々な分野にまたがる人類共通の恒久的な課題であると言えます。特に地球温暖化の問題は、今日では国際的な枠組みで考え対応しなければならない、すべての市民にとって大変重要な課題となっています。

福生市では、環境負荷の少ない良好な生活環境を維持する環境保全型社会の形成をめざし、平成14年3月に環境基本条例を制定しました。そして、平成14年度に福生市環境基本計画市民会議が開催され、市民の意見を集約した「環境基本計画市民プラン」が作成されました。

この市民プランを基に環境基本計画が策定され、平成16年度から35年度までの20年間に福生市が実施すべき環境政策の在り方が示されています。また、環境基本計画は概ね5年ごとに計画の総点検を行い、環境管理指標や施策を見直すこととなっております。

今回の環境基本計画改定のため、市民団体からの選出や公募によりお集まりいただいた19名の方々が市民会議を構成し、平成21年7月から翌22年3月までの間に11回の会議及び実地調査を行い、今までの施策の見直しをいたしました。そして平成22年3月、市は市民会議より優先的に取り組むべき施策と推進体制の改善に関する提言を受け、市が短期的に取り組む必要性の高い事業やインパクトの高い施策などを戦略プロジェクトとし、重点的に取り組むように今回の計画に位置付けました。また、市民・事業者・行政の役割をより一層明確なものとし、効果的・効率的に事業を推進していくこととしています。

他方、地球温暖化対策や生物多様性への対応など、新たな環境問題への対応と取組みについては、市民・事業者・行政が協働して取り組むことが不可欠ですので、皆様方の積極的な参加とご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、この計画策定にあたりご尽力を賜りました福生市環境基本計画改定市民会議や福生市環境審議会の皆様をはじめ、貴重な意見をお寄せいただきました多くの市民の皆様に、心より感謝申し上げます。

平成23年3月
福生市長 加藤 育男